

おわりに Summary

東大マテリアル 長汐晃輔
Univ. Tokyo, K. Nagashio
E-mail: nagashio@material.t.u-tokyo.ac.jp

グラフェンから MoS_2 , そして最近では, 機械学習のアルゴリズムを利用した新しい2次元材料設計により材料系が大きく広がっている. また, 2次元ヘテロ構造により, 面外接合/面内接合, 接合角といった集積のバリエーションの広がりまでを考えると, 幅広い展開が期待できる. 本シンポジウム「二次元物質科学」では, 多様な二次元物質の合成・物性から応用展開まで, 第一線で活躍している研究者から講演頂く予定である. 本シンポジウムが今後の展開につながる議論の場になればと思っている.